

Telephone IP20

(IP20-S3)

取扱説明書

JACOB JENSEN™

Jacob Jensen IP20 取扱説明書

Jacob Jensen IP20 テレフォンをお買い上げいただきありがとうございます。

本製品は、デンマークのデザイナー Jacob Jensen - ヤコブ・イェンセンのデザインによるものです。彼の生み出す製品は、独自性に富むシンプルでクラシカルなデザインにより、国際的な評価を得ています。Jacob Jensen は、これまでに世界各国で 100 件にのぼる賞を受けており、ニューヨークの近代美術館のデザイン・スタディ・コレクションおよびデザイン・コレクションには、彼のデザインした製品 19 点がおさめられています。

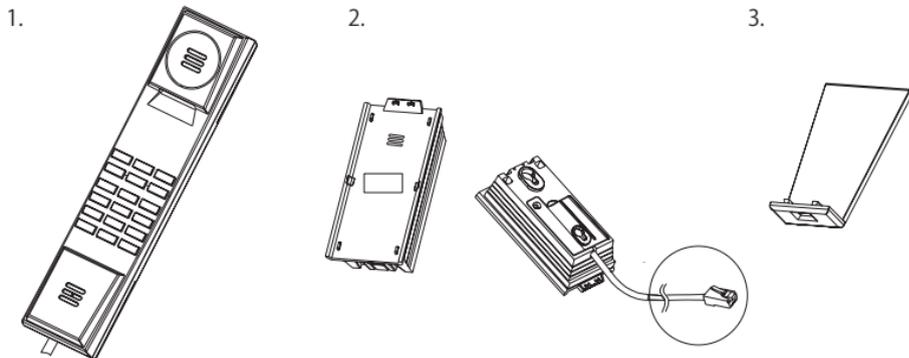
本機を使用するには PoE 機器が必要となります。

1 基本機能

- ・ MUTE、リダイヤル機能
- ・ メッセージウェイティング、メッセージランブ回復機能付き
- ・ 受話器のボリュームレベル 5 段階調節
- ・ DHCP による IP アドレスの取得、あるいは固定 IP アドレスの割り当て
- ・ G.711 (PCMU、PCMA) /G.722/G.723/G.729AB/G.726/iLBC スピーチコーデック
- ・ RFC2833、SIP INF および DTMF 送信モードのサポート
- ・ サポートプロトコル V2/SDP/RTP/RTCP/STUN/SNTP/DNS/SNMPv2
- ・ IEEE802.1Q standard、IEEE802.3 標準サポート
- ・ 標準 SIP プロトコルをサポート
- ・ HTTP と TFTP によるプログラムアップデート
- ・ 動的音声検知、バッファ
- ・ 補聴器両立性機能付ハンドセット (補聴器の保護)
- ・ PoE (Power Over Ethernet) 機能、簡単に据付可能
- ・ 設置方法は机上、壁掛け兼用
- ・ 受話器ボリューム：  ボタンで音声調節ができます。
- ・ 本機を使用するには PoE 機器あるいは PBX に接続する必要があります。

内容物の確認

1. 送受話器 (カールコード付)
2. 本体 (LAN コード付)
3. 電話機台



2 基本説明

送受話器部

1. 3個のサービスボタン
(ワンタッチダイヤル)
2. 3個の機能ボタン
3. 12個の数値ボタン
4. メッセージと受信表示
(メッセージLED)

ベース部

5. 電話機台
6. 本体
7. ハンドセットの
コールコード接続用ジャック

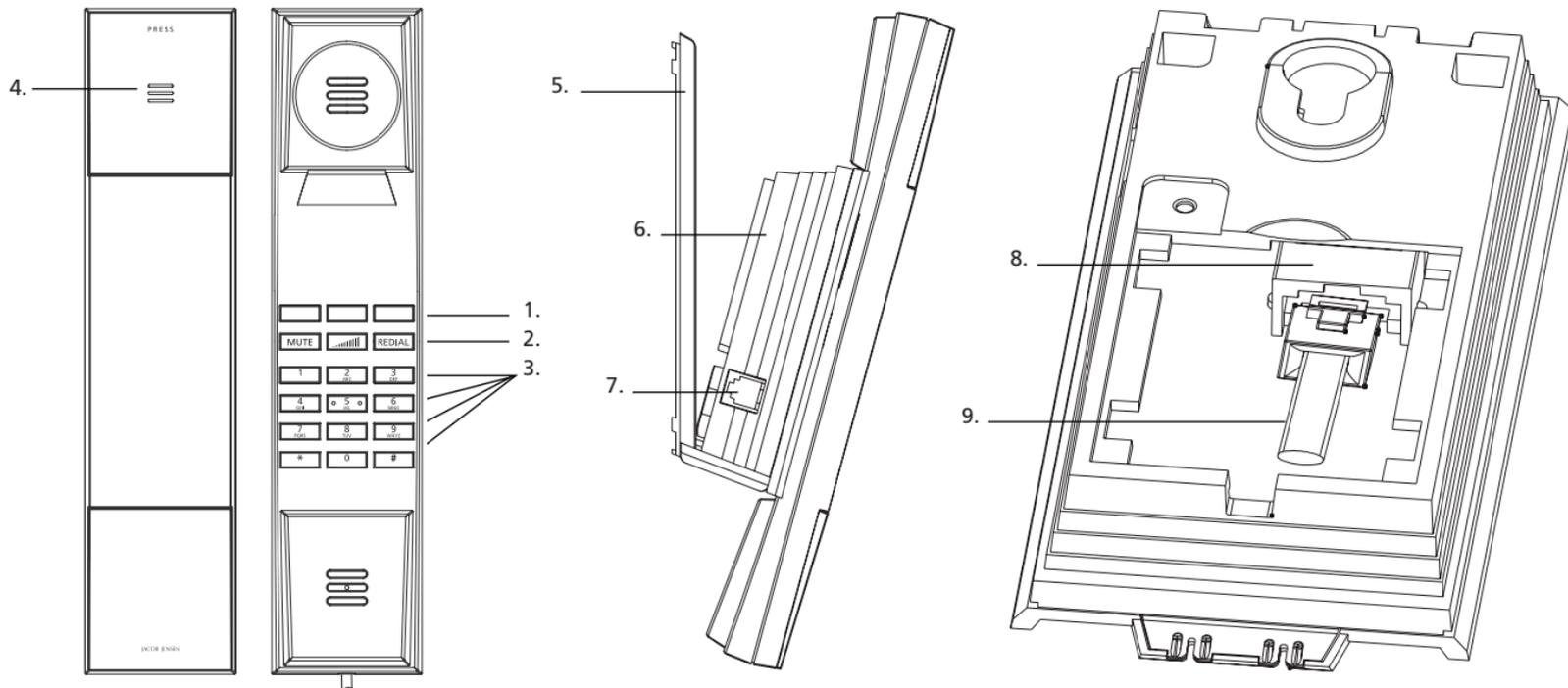
ベース部 (背面)

8. WAN ポート
9. LAN ケーブル

機能

MUTE	ミュートボタン
	ボリュームボタン
REDIAL	リダイヤルボタン
*	ボタン
#	ボタン

- ボタンを押すとマイクが無効になります
- 受話器の音量調整ボタン
- 最後にかけた電話番号にワンタッチで再ダイヤルします。但し5分程度で記憶した電話番号はメモリから消去されます
- 登録や特殊操作で使用します
- 登録や特殊操作で使用します



3 本機の取り付け

A. 本器の取り付け

付属の電話機台を次の方法で取り付けてください。

- 電話機台の細長い突起部を底部の溝にカチッと音がするまで差し込みます。
- 本体背面WANポートに接続したLANケーブルをPoE機器あるいはPBXにつなぎます。

B. 壁掛けの場合

次の方法で本機を壁に取り付けてください。

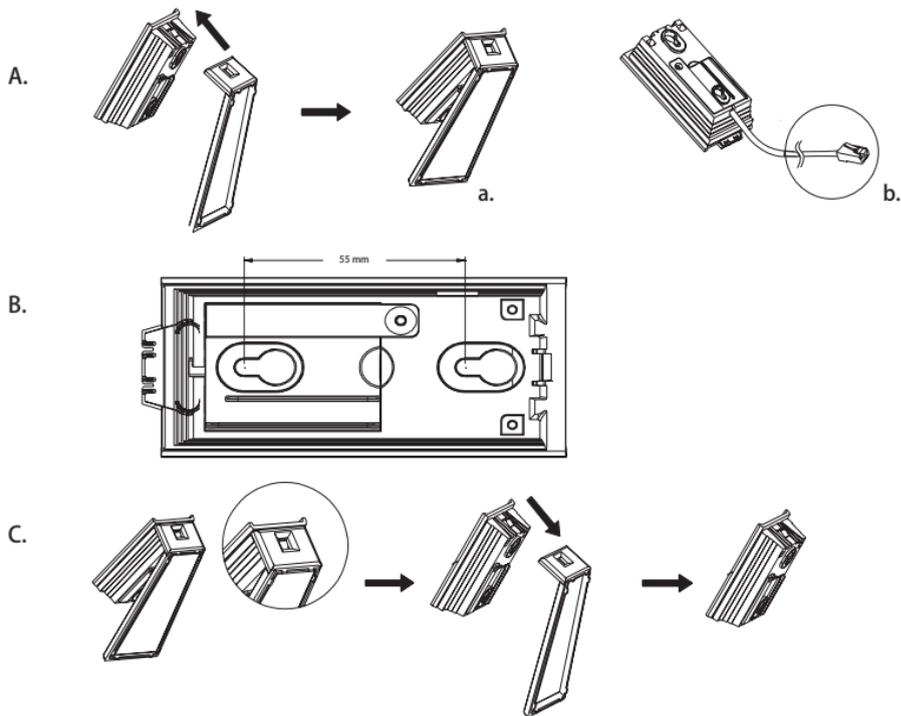
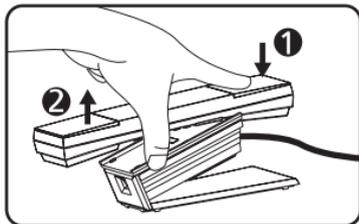
- 指定の寸法（55mm 間隔）に2本の6mmのネジを固定し電話機台を固定します。
- 壁に取り付けたネジ（ネジは付属されていません）に本機を取り付けます。
- 本体背面WANポートに接続したLANケーブルをPoE機器あるいはPBXにつなぎます。

C. 電話機台の取り外し方法

- モジュージャックの下の四角穴の中にあるボタンをペンまたは指で押しながら、電話機台を引き抜きます。

D. 操作方法

右図参照



4 WEB を利用した電話の設定手順

4-1. IP アドレスの通知

ハンドセットを上げて * ボタンを4回押すと音声ガイダンスメニューが起動します。
現在接続されたIPアドレスの確認は1のキーを押し (WAN port IP Address) サブメニュー

から続けて2のキーを選んで押すと音声でIPアドレスが流れます。

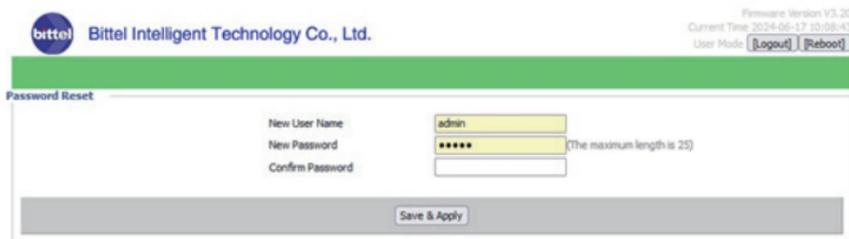
Note: Line 2. には音声ガイダンスメニューの機能はありません。

4-2. WEB の設定方法

取得した IP アドレスを入力してブラウザを起動します。



WEBインターフェースにログインするには、最初のログイン時に新しいパスワードに変更する必要があります。New Password 入力欄に新しいパスワード(新しいパスワードの長さは半角で5~25文字、アルファベットの大きい文字、小さい文字、数字、特殊文字を全部組み合わせて使用して下さい) 確認のために Confirm Password 入力欄に同じパスワードを入力し Save & Applyで確定してください。



Note:

- 1) 新しい管理者パスワードは、本製品を設定する場合に必要となりますので、控えておいてください。忘れた場合は管理者パスワードを初期パスワードにリセットするために、本製品を工場出荷の状態に初期化する必要があります。初期化すると、お客さまが本製品に行ったすべての設定がやり直しになります。
- 2) 初期管理モードのユーザー名は「admin」です。ユーザーモードの場合のユーザー名は

「user」です。管理モードではすべてのWEB情報の詳細を確認でき、ユーザーモードでは部分的な情報しか確認できません。

- 3) 工場出荷時のネットワークモードはDHCPです。電話機を接続するだけで自動的にお客様のDHCPサービスに接続されます。DHCPの環境が無い場合はPPPoEまたは固定IPアドレスモードに設定する必要があります。

4-3. WEB インターフェース機能の説明

4-3-1. 電話の設定状態

Product Information	製品の基本情報を表示します。
Line Status	回線の登録状態を示します。
Network Status	インターネットポートIとPCポートの情報を表示します。
System Status	現在の時間と製品の使用時間を表示します。

4-3-2. ネットワークの設定

電話機は初期設定モードで DHCP サーバから IP アドレスを取得できます。

WEB 設定画面で実際のネットワーク環境に合わせて関連するすべての設定を行います。

WAN IP Mode	DHCP / 固定 IP / PPPoE / ブリッジなどの WAN ポート IP アドレス取得モードを選択します。デフォルトは DHCP
MAC Address Clone	MAC アドレスのクローンを有効にするかの設定
NAT Enable	NAT 機能を有効にするかの設定
VLAN Mode	VLAN モードを有効にするかの設定

VLAN ID	VLAN ID の設定
DNS Mode	DNS モードが手動の場合、ユーザーはプライマリ DNS とセカンダリ DNS を手動で設定する必要があります。 DNS モードが Auto の場合、電話機は DHCP サーバーからプライマリ DNS とセカンダリ DNS を自動的に取得します。
Primary DNS	プライマリ DNS サーバー設定
Secondary DNS	セカンダリ DNS サーバー設定
IP Address	ネットワークポートの IP アドレス
Subnet Mask	ネットワークポートのサブネットマスク
Default Gateway	ネットワークポートのデフォルトゲートウェイ

Note:

- 1) 電話機の IP アドレスを DHCP から固定 IP モードに切り替えるときは、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNS などのすべてのパラメータを手動で設定する必要があります。
- 2) 変更した IP アドレスの設定を保存して適用し、新しい IP アドレス取得のために電話機を再起動します。常にネットワークが正常であることを確認してください。

4-3-3. SIP アカウントの設定

電話を使用するためには、プロキシサーバー、表示名、電話番号、アカウント、パスワードを設定する必要があります。

Basic	VoIP サービス提供者から電話番号、アカウント、パスワード、SIP プロキシなどの基本情報を設定
Audio Configuration	使用するオーディオコーデックを選択
Supplementary Service Subscription	補助機能の設定
Call Waiting	通話中に他の着信コールを受信
Hot Line	ホットライン機能の設定
MWI Enable	ボイスメール機能の設定、メッセージウェイティング機能の設定
Voice Mailbox Numbers	メールマーク（ワンタッチダイヤル）の設定 メッセージウェイティング機能をご利用の際はボイスメールの番号の設定
MWI Subscribe Enable	MWI サブスクリプションをサポート

Note:

Web インターフェイスにログインして LINE1 アカウントを設定すると、ブラウザの接尾辞は 0 になります。

192.168.0.9/voip/SIP_account1.asp?1



4-3-4. SIP 電話のプロパティ

プロパティ画面では、ユーザーはボリュームの調整やコール・ウェイトングを設定ができます。

Handset Input Gain	ハンドセットの MIC 入力ゲインの調整
Handset Volume	受話器の音量調整
Speakerphone Input Gain	スピーカーフォンの MIC 入力ゲインの調整
Speaker Volume	スピーカー受信音量の調整
Ringer Volume	着信ベル音量の調整
Speakerphone Mic Boost	MIC 音量 20db 拡大
Tone Type	日本、アメリカなど国別の音色の選択
Ringng Time(10-300sec)	呼び出し音の時間の設定
All Forward	すべての着信を転送
Busy Forward	話中時着信を転送
No Answer Forward	無応答で転送
DND	Do Not Disturb 表示機能の有効化

4-3-5. Administration (管理画面)

管理者はパスワード、言語を設定し、工場出荷時のデフォルトに戻すことができます。

4-3-6. Upgrade (更新プログラムによるアップデート)

bittel Bittel Intelligent Technology Co., Ltd.

Status Network Wireless SIP Account Phone Administration
Management Firmware Upgrade Certificates Provision SNMP TR069 Diagnosis Operating Mode

Firmware Management

Firmware Upgrade

Local Upgrade

Local Upgrade	特定のファームウェアを選択するには「参照」をクリックし、アップグレードするには「アップグレード」ボタンをクリックします。アップグレード後、電話機は初期インターフェイスに戻ります。
---------------	---

Note:

アップグレード後、電話機は工場出荷時のデフォルト設定の状態に戻ります。

4-4. WEB 操作

通常の設定を除き、他の対応する情報は変更しないでください。

5 音声メニューについて

電話には音声メニュー機能があります。関連情報は音声メニューで設定できます。電話を起動した後、 ボタンを 4 回押して音声メニューに入ります。受話器を置くと、ボイスメニューを終了することができます。

Main Menu (メインメニュー)

Network Configuration	キー 1 を選択すると、電話機はサブメニュー 1.1 のネットワーク設定に進みます。
Telephone port configuration	キー 2 を選択すると、電話機はサブメニュー 2.1 の電話ポートの設定に進みます。
Factory Reset	キー 3 を選択した後、パスワードを入力します。電話機は工場出荷時の設定に戻ります。
Speed Dial configuration	このメニューは IP20 では使いません。
Reboot	キー 5 を選択した後、パスワードを入力します。電話機が再起動します。
WAN Port Login	キー 6 を選択した後、パスワードを入力して、WAN ポートがロギングを許可できるかどうかを設定します。
WEB Access Port	キー 7 を選択した後、パスワードを入力して Web アクセスポートを設定します。
Software Version	キー 8 を選択すると、現在のソフトウェアバージョンを音声でお知らせします。

Sub Menu 1.1 (サブメニュー)

Wan port connection type	キー 1 を選択すると、電話機は現在の WAN ポート接続タイプを音声通知します。パスワードを入力した後、DHCP または固定 IP アドレスを設定することができます。
Wan port IP address	キー 2 を選択すると、電話機は現在の IP アドレスを音声で通知します。通知後、IP アドレスを設定することができます。
Wan port subnet mask	キー 3 を選択すると、電話機は現在のサブネットマスクを音声通知します。通知終了後、サブネットマスクを設定することができます。
Gateway	キー 4 を選択すると、電話機は現在のゲートウェイを音声通知します。通知終了後、ゲートウェイを設定することができます。
DNS	キー 5 を選択すると、電話機は現在の DNS を音声通知します。通知終了後、DNS を設定することができます。

Sub Menu 2.1 (サブメニュー)

Telephone number	キー 1 を選択すると、電話は現在の電話番号を音声通知します。
Server IP address	キー 2 を選択すると、電話機は現在のサーバーの IP アドレスを音声通知します。
Physical port	キー 3 を選択すると、電話機は現在の物理ポートを音声通知します。
Call transfer configuration	キー 4 を選択すると、コール転送オプションを設定できます。
Volume control mode	キー 5 を選択すると、ボリュームコントロールモードを選択できます。

Redial timing	キー 6 を選択した後、一定時間後にリダイヤル番号を削除するかどうかを設定できます。
Ringing voice adjusting mode	キー 7 を選択した後、着信音の調整が可能かを設定できます。
Speed-dial button and voice mail configuration	このメニューは IP20 では使いません。

Note:

- 音声メニュー設定を使用して関連する操作を行う場合は、電話機を再起動してください。
- パスワード、IP アドレス、その他の番号を入力した後、# を入力して確認してください。
- キーボードを使用してパスワードを入力すると、
 - A、B、C、a、b、c を入力する場合は、数字キー 2 を押してください。
 - D、E、F、d、e、f を入力する場合は、数字キー 3 を押します。
 - G、H、I、g、h、i を入力する場合は、数字キー 4 を押します。
 - J、K、L、j、k、l を入力する場合は、数字キー 5 を押します。
 - M、N、O、m、n、o を入力する場合は、数字キー 6 を押します。
 - P、Q、R、S、p、q、r、s を入力する場合は、数字キー 7 を押します。
 - T、U、V、t、u、v を入力する場合は、数字キー 8 を押します。
 - W、X、Y、Z、w、x、y、z を入力する場合は、数字キー 9 を押します。
 キーボードを使用してパスワードを入力すると、数字キー 0 で他の文字を置き換えることができます。
 IP アドレスを入力するときは、"*" を使用して "." を置き換えます。たとえば、IP アドレスが 192.168.10.100 の場合は、代わりに 192 * 168 * 10 * 100 と入力します。
- * キーを 1 回押すとメニューに戻ります。IP アドレスが入力されている場合は、* キーを 2 回押してメニューに戻ります。
- 電話を切ると、音声メニューが終了します。

6 基本操作

電話のかけ方

ハンドセットを上げてダイヤルボタンを押します。

リダイヤル

受話器を持ち上げた状態で **REDIAL** を押します。最後に電話された番号に再ダイヤルします。但し 5 分程度で記憶した電話番号はメモリから消去されます。

Note:

電話機をリブートした後は通話記録は消去されます。リダイヤルはできません。

電話の受け方

受話器を上げると通話ができます。ハンドセットが本体に置かれていない場合、ハンドセットを所定の位置に戻して電話を受けてください。

MUTE

通話時に **MUTE** ボタンを押すと、自分の音声は相手に届かなくなります。周囲の人との会話を相手に聞かれない場合に使用します。もう一度押すと元に戻ります。(MUTE 機能の停止)

音量調節

 ボタンにより送受話器の音量を調整します。送受話器を置いた状態で押すと受話音量が調整できます。受信リング音量はWEBインターフェースで調整できます。

ワンタッチダイヤルの登録

 ボタンを 4 回押して音声メニューに入ります。登録したいワンタッチダイヤルボタン番号 (1 か 2 か 3) を入力し、続けて  ボタンを押します。電話番号が登録されました。ワンタッチダイヤルボタンで発信して正しく登録されたかどうか確認してください。
 注：ダイヤルボタンは左から、1、2、3 となります。(例：左のワンタッチボタンに番号を登録したい場合は 1 を押します。)

MSG コレクト

メッセージ LED が点滅しているとメッセージが届いている事を示します。送受話器を上げてメッセージ設定したワンタッチダイヤルボタンを押すと、事前に設定した番号にダイヤルします。メッセージ LED は自動的に消えます。ご利用前にメッセージボックスの番号を登録します。またメッセージボックスに発信するために 3 個のワンタッチボタンの内 1 個をメッセージ用として登録する必要があります。ワンタッチボタンにメッセージなどの表示をすると便利に使えます。

工場設定に戻す

電話機を起動した後、 ボタンを 4 回押し音声メニューより 3 を選択してください。電話パスワード (初期値はダイヤルキー 23646 になります。) を入力後 ボタンを押すと工場出荷時の状態に戻ります。

電話機を再起動する

電話機を起動した後、 ボタンを 4 回押し音声メニューより 5 を選択してください。電話パスワード (初期値はダイヤルキー 23646 になります。) を入力後 ボタンを押すと電話機が再起動します。メッセージ LED が消灯するまでそのままお待ちください。

7 PoE 給電

PoE 機器の電源容量を確認してください。音声スピーカーや電源チャージ装置のレベルは 0 から 6 まで調整できます。他の機器が接続されている場合の最大値は 12.95W です。もし PoE 機器が供給する電源が電話機だけの場合、電源レベルは 2 が適切です。最大は 6.49W です。本電話機のレベルは 2 です。

8 トラブルシューティング

Faults	Solution
電話機が動かない。	1. 電源に接続しているかどうか確認します。 2. PoE ポートに電源が来ているか確認します。 3. イーサネットケーブルが正常かどうか確認します。
IP アドレスを取得できない。	1. IP アドレスの取得方法に間違いが無いか確認して下さい。 2. ネットワークが正常かどうかを確認して下さい。 3. VLAN の設定が正しいか確認して下さい。
WEB インタフェースにログインできない。	電話機とコンピュータがネットワークにつながっているかを確認して下さい。
電話機が異常。	電源を切ります。1 分後正常に動作するか確認して下さい。

9 保守

- 本製品を埃、直射日光、高温高湿下にさらしたり、強い衝撃を与えないでください。
- 本電話機には腐食性または研磨性の洗浄剤を使用しないでください。
- 埃の無い場所に設置し、柔らかい、乾いた布で清掃して下さい。

10 使用上のご注意

- 本機を埃っぽい場所や汚れのつきやすい場所で使用する事は避けて下さい。また、テレビや電子レンジなど電磁波の発生する物の近くには設置しないでください。
- 直射日光のあたる場所、熱源の近くや湿度の高い場所での使用は故障の原因となる事がありますので避けてください。
- 本製品を風呂場、手洗い場など水のそばで使用しないでください。
- 雷雨の時は本機を使用しないでください。感電する危険があります。
- ガス漏れが発生している付近では本機を使用しないでください。
- お手入れは中性洗剤を少量溶かした水に柔らかい布を浸し、固く絞った上で本機を拭いてください。
- 強力な薬品、洗浄剤などは使用しないでください。

11 JATE 認証

JATE 認証：Jacob Jensen IP20-S3 GP250045003

12 回線ジャック

RJ45 USOC の回線ジャックをご使用ください。

13 保証

- ・本機の保証範囲は保証書に記載の範囲とします。
- ・本機の保証は購入後12ヵ月です。また、販売後5年経過以降は修理ができない場合があります。5年以内でも仕様変更などにより同等品の交換とさせていただく場合があります。本機の保証はJacob Jensen 日本総輸入代理店 株式会社ピーオーエスの保証書が添付された正規輸入品に限ります。
- ・本製品の技術的仕様、および説明書の内容は予告なく変更する場合があります。
- ・製造者並びに供給者は本製品の仕様により生じた、お客様のいかなる損害や支出、利益の損失、その他の損害のいずれに対しても一切の責任を負わないものとします。

14 仕様

ダイヤル方式	トーン（ブッシュ）
本体サイズ	約 50 (W) × 200 (D) × 50 (H) mm（送受話器含み、コード類および電話機台を含まず）
質量	約 280g（送受話器+カールコードのみ、LAN ケーブル・電話機台含まず）
設置方法	卓上設置／壁面設置
電源	PoE 機器より給電
使用温度範囲	0～40℃

参考：WEBでの短縮ダイヤル設定

下記 Exp key 1～Exp key 3 を使ってください。
「Phone」→「Multi-function Key」画面のExp key 1～Exp key 3 で設定した内線番号が電話機の3個のサービスボタン（ワンタッチダイヤル）に割り付けられます。設定を反映させるには画面下部のSaveボタンを押した後にRebootが必要です。



Multi-function Key						
Key	Type	Mode	Line	Expansion	Label	Pickup Code
Exp Key1	Speed Dial		Auto	151		
Exp Key2	Speed Dial		Auto	152		
Exp Key3	Speed Dial		Auto	153		
Exp Key4	Speed Dial		Auto			
Exp Key5	Speed Dial		Auto			

輸入元 / 日本総代理店：株式会社ピーオーエス
〒359-1152 埼玉県所沢市北野 1-4-3
TEL：04-2938-2277
FAX：04-2938-2770
E-mail：tel@posjapan.co.jp
<http://www.posjapan.co.jp>

<修理受付センター>

〒358-0055 埼玉県入間市新光191-1 奥井組 F-1 棟 2F
株式会社ピーオーエス F-1 棟内 修理受付センター
TEL：04-2946-7601
FAX：04-2946-7606
(受付時間 10：00～16：00 土日祝を除く)

©2025 P.O.S. Co., Ltd.

Product by: Bell Xpress AIS, Sletvej 50, 8310 Tranbjerg J, Denmark. www.bellxpress.dk

www.jacobjensen.com



Generation to generation...